

## 6 高校生の特性を知ろう

### ☆かながわ教育ビジョンでは

自分らしさを探求する段階（青年期）として、高校生を位置付けています。

確かな学力を身に付けるとともに、様々な体験や経験を通じて生き方や進路を考え、自分らしさを探求し、心身ともに健康で、豊かな人間性や社会性を培う時期なのです。

### ☆成年年齢の引下げ後も、20歳にならないとできないこと

- ・ 飲酒をする
- ・ 喫煙をする
- ・ 競馬、競輪、オートレース、競艇の投票券（馬券など）を買う
- ・ 養子を迎える
- ・ 大型・中型自動車運転免許を取得する

### 大人社会に進むための準備期

令和元年12月、文部科学省、初等中等教育分科会（第124回）において、新しい時代を見据えた学校教育の姿のイメージは、「変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成」することとしています。

ただ、高校生の時期は、自分と他者との違いを強く意識しながら、ありのままの自分を受け入れられず混乱しがちなものです。誰一人取り残されることなく、資質・能力を身に付けていけるよう、多様な生徒たちに正面から向き合うことが重要となります。

### 成年年齢の引下げ

平成30年6月の民法改正に伴い、令和4年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。このことにより、一人で有効な契約をすることができる年齢や、親権に服することがなくなる年齢が20歳から18歳に引き下げられたこととなります。また、女性の婚姻開始年齢が16歳から18歳に引き上げられ、婚姻開始年齢が男女とも18歳に統一されました。

### 消費者教育の推進について

成年となった者は契約の主体となります。そのため、かつて20歳未満まで認められていた、保護者の同意を得ずに締結した契約の取消についても18歳未満までとなります。これを踏まえ、自主的かつ合理的に社会の一員として行動する自立した消費者の育成のため、実践的な消費者教育の実施を推進する必要があります。

### 個別支援が必要な生徒への対応を考えよう

#### 高校生の学校での悩み

不登校や長期欠席等について、早期発見・早期対応が求められています。例えば、生徒の中には同年齢の生徒とのコミュニケーションの苦手さから「休み時間など、何をしたいかわからない時間が一番つらい」という生徒もいます。そのような生徒に寄り添って、個別に対話をしていくことも大切です。



## キャリア教育の視点で考えよう

キャリア教育とは、生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のことを示します。

基盤となる能力や態度には、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己理解管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の四つがあります。例えば、授業や学校行事、部活動等での様々な学びや体験を通して、「相手の立場を考慮し、考えを受け止める」「自分の役割を考え、力を合わせて行動する」「自分を振り返り、長所をのびし、短所を克服しようとする」「感情に流されず、自分のすべきことに取り組む」「課題を発見し、解決のための工夫ができる」「目標を立て、実現のための方法を考えている」等の態度や能力を育てることがキャリア教育の充実につながります。

令和2年4月から「キャリア・パスポート」が、全ての小・中・高等学校、特別支援学校で運用されています。「キャリア・パスポート」は、生徒自身が長期的に自己理解を深めるのに役立つほか、教員が生徒を深く理解し、キャリア発達を支援する効果が期待できます。

## シチズンシップ教育

神奈川県では、平成23年度から、キャリア教育の一環としてのシチズンシップ教育の取組を全ての県立高等学校等で進めてきました。

シチズンシップ教育の内容は、「法に関する教育」「政治参加に関する教育」「経済に関する教育」「モラル・マナーに関する教育」です。これらを通して、「責任ある社会的な行動」「主権者として国や地方公共団体への積極的な政治参加」「社会や経済の仕組みについての理解と諸課題の解決」などの能力や態度を育成することをねらいとしています。

社会の諸課題を生徒が自分事として捉え、実社会で生かすことができるように、主体的・対話的で深い学びの視点から、課題を探究したり、解決したりする学習などを取り入れることがシチズンシップ教育の充実につながります。

### ☆キャリア・パスポートとは

生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことです。

### ☆神奈川県のシチズンシップ教育とは

これからの社会を担う自立した社会人を育成するために、積極的に社会参加するための能力と態度を育成する実践的な教育のことです。

### キャリア教育の参考資料

○「高等学校キャリア教育の手引き」 平成23年11月 文部科学省

→ダウンロードは  
右の二次元コードから



○「キャリア教育」資料集 研究・報告書・手引編 平成30年度版 (PDF)  
令和元年5月 文部科学省・国立教育政策研究所

→ダウンロードは  
右の二次元コードから

